



Yokohama Arts Foundation

記者発表資料

令和元年 8 月 27 日
(公財)横浜市芸術文化振興財団
横浜みなとみらいホール



障害や楽器経験の有無にかかわらず、演奏の楽しさを体験！

横浜音祭り2019「だれでもピアノ」を象の鼻テラスに設置します

この秋開催する、横浜の「街」そのものを舞台とした日本最大級の音楽フェスティバル「横浜音祭り2019」(会期:9/15～11/15)では、「クリエイティブ・インクルージョン」をコンセプトの一つとして掲げ、国籍、ジェンダー、世代や障害の有無を越えてあらゆる人に音楽の楽しみをお届けする取り組みを行います。

この度、「クリエイティブ・インクルージョン」の一環として、障害の有無や、楽器の演奏経験の有無など、その人の能力や経験に関わらず「だれでも」演奏する楽しさを体感できるプロジェクト「だれでもピアノ」を象の鼻テラスで実施します。

「だれでもピアノ」は、指一本で、一音ずつメロディを弾くと、自動で伴奏とペダルがついてきて、誰でも演奏の楽しさを体験できるシステム。「きらきらぼし」「ふるさと」など、だれでも一度は聴いたことのある曲に加えて、今回の企画のために、新編曲した「横浜市歌」と「第九・よろこびの歌」も演奏プログラムの中にご用意しました。

ぜひ、告知ならびに当日もご取材いただきたく、ご案内いたします。



左:象の鼻テラス外観 ©katsuhiko_ichikawa、中:新井鷗子、右:だれでもピアノの演奏風景

「だれでもピアノ」とは

ショパンのピアノ曲「ノクターン」を弾きたいと願う手足の不自由な車椅子の高校生のために、2015年にヤマハ株式会社研究開発統括部と東京藝術大学 COI 拠点「インクルーシブアーツ研究(旧・障がいと表現研究)」グループが共同で改良・開発を行った Disklavier(ディスクラビア)ピアノによる演奏追従システムとペダル駆動装置のこと。(ペダル駆動装置は特許申請)

片手1本指だけでメロディを奏でると、そのメロディのタイミングや強弱に合わせて自動で伴奏ペダルが付いてくる。

一人の障害者のために開発されたピアノだが、今ではピアノを弾いてみたいと思う初心者や障害者など誰もが楽しめるピアノとなった。現在では、2015年に制作した「ノクターン」の他に、「きらきら星」、童謡「ふるさと」、「大きな古時計」が内蔵されており、今回新たに「横浜市歌」「第九・よろこびの歌」の伴奏データが入った。

※Disklavier(ディスクラビア):演奏情報を忠実に録音し再生できるヤマハの自動演奏機能付きアコースティックピアノで、ヤマハ株式会社の登録商標です。

公演名: 横浜音祭り2019 だれでもピアノ

日程: 2019年10月6日(日)、9(水)、11(金)、19(土)、20(日)

会場: 象の鼻テラス(横浜市中区海岸通1) <https://www.zounohana.com/>

各日概要: 各日も、「だれでもピアノ」を使った演奏(ミニコンサート)と、自由に参加できる演奏体験の1時間程度のプログラム

10/6(日) 13:00～

企画者の新井鷗子氏が登壇し、「だれでもピアノ」の紹介・実演・体験

10/9(水) 11:00～/13:00～

田川めぐみ氏出演・司会で、「だれでもピアノ」の紹介・実演・体験

10/11(金) 11:00～/13:00～

同上

10/19(土) 11:00～/13:00～

同上

10/20(日) 14:00～

新井氏司会、蔵島由貴氏出演で、「だれでもピアノ」の紹介・実演・体験

出演: 新井鷗子(企画構成、横浜音祭り2019ディレクター)、蔵島由貴(ピアノ)、田川めぐみ(ピアノ)

料金: 無料(事前申し込み不要)

主催: 横浜みなとみらいホール(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

共催: 横浜アーツフェスティバル実行委員会、東京藝術大学 COI 拠点 協力: 象の鼻テラス

構成: 新井鷗子(横浜音祭り2019ディレクター)

問合せ: 横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

◇ご取材・ご掲載・ご来場いただける場合には、下記へご連絡をお願いいたします。

このプレスリリースに関するお問合せ: 横浜みなとみらいホール Tel: 045-682-2020 / Fax: 045-682-2023
経営グループ長: 花形光子 広報担当: 鈴木慶子



YOKOHAMA
OTOMATSURI
横浜音祭り

どんな人でも素敵な
演奏のできる楽器を、
象の鼻テラスで
体験しよう!!



だれでもピアノ

「だれでもピアノ」は、指一本でメロディを弾くと
自動的に伴奏とペダルがついてきて、
まるでピアニストになったような気分を味わえる魔法のピアノです。
音をまちがえても、途中で止まっても大丈夫。
ピアノがあなたの演奏にピッタリ合わせて動いてくれます。
新井鷗子(横浜音祭り2019ディレクター)

場所		スケジュール	
象の鼻テラス		10月 6日(日) 13:00-	企画者で、横浜音祭り2019ディレクターの
https://www.zounohana.com		10月 9日(水) 11:00-/13:00-	新井鷗子が、「だれでもピアノ」の魅力を紹介し、 「だれでもピアノ」の体験コーナーもあります。
体験曲目	お問合せ	10月11日(金) 11:00-/13:00-	「だれでもピアノ」の体験と、
「きらきらぼし」、「ふるさと」	横浜みなとみらいホールチケットセンター	10月19日(土) 11:00-/13:00-	ピアノ演奏(田川めぐみ)を
「大きな古時計」、「ノクターン」	045-682-2000		お楽しみください。
〈新編曲〉	(電話予約10:00~18:00、窓口10:00~19:00)	10月20日(日) 14:00-	「だれでもピアノ」の体験と、
「横浜市歌」、「歓喜の歌」	※休館日・保守点検日を除く		ピアノ演奏(蔵島由貴)をお楽しみください。

主催／横浜みなとみらいホール
公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団
共催／横浜アーツフェスティバル実行委員会
東京藝術大学COI拠点「障がいと表現研究」グループ
協力／象の鼻テラス
企画構成／新井鷗子(横浜音祭り2019ディレクター)



あなたに届く、あなたの音楽。
3年に一度の音楽の祭典
横浜音祭り2019

<https://yokooto.jp/> 横浜音祭り 検索

「だれでもピアノ」 とは

ショパンのピアノ曲「ノクターン」を弾きたいと願う手足の不自由な車椅子の高校生のために、2015年にヤマハ株式会社研究開発統括部と東京藝術大学COI拠点「障がいと表現研究」グループが共同で改良・開発を行ったDisklavier（ディスクラビア）ピアノを使った演奏追従システムとペダル駆動装置のことで、（ペダル駆動装置は特許申請）片手の1本指だけでメロディを奏でると、そのメロディのタイミングや強弱に合わせて自動で伴奏とペダルが付いてくる。一人の障がい者のために開発されたシステムだが、今ではピアノを弾てみたいと思う初心者や障がい者など誰もが楽しめるシステムとなっています。現在では、2015年に制作した《ノクターン》の自動伴奏データの他に、《きらきら星》、童謡《ふるさと》、《大きな古時計》に藝大がオリジナルの伴奏（高橋幸代編曲）をつけたデータが内蔵されており、今回の企画のために「横浜市歌」「歓喜の歌」が新編曲されました。

※Disklavier（ディスクラビア）：演奏情報を忠実に録音し再生できるヤマハの自動演奏機能付きアコースティックピアノで、ヤマハ株式会社の登録商標です。

出演者



Arai Ohko

新井 鷗子

企画構成・
横浜音祭り2019
ディレクター

東京藝術大学音楽学部楽理科および作曲科卒業。NHK音楽教育番組の構成で国際エミー賞入選。これまでに「読響シンフォニック・ライブ」「題名のない音楽会」「エンター・ザ・ミュージック」等の番組、コンサートの構成を数多く担当。東京藝大にて障害者を支援するワークショップやデバイスの研究開発に携わる。著書に「おはなしクラシック」全3巻（アルテス・パブリッシング）、「頭のいい子が育つクラシック名曲」（新屋出版）、「ひとさし指のノクターン」（ヤマハ）他。東京藝術大学特任教授、洗足学園音楽大学客員教授。横浜音祭り2013、2016ディレクター。



Kurashima Yuki

蔵島 由貴

ピアニスト

東京藝術大学付属高等学校卒（首席）。東京藝術大学卒。イタリアの国際的なピアノ専門教育機関 イモラ国際ピアノアカデミーへ留学。国内外で、数々のコンクール1位・入賞歴を持つ。イモラ国際ピアノアカデミー在学中に、NHK「スーパーピアノレッスン」に出演。同時に、世界的な名門レーベル「EMI クラシックス」（東芝EMI）より、CD アルバム「献呈」でメジャーデビューを果たす。国内有名オーケストラとの共演はもとより、海外オーケストラとのコンチェルト共演も多数。デビュー後はクラシック演奏に加え、ピアノ入門書籍の執筆や、舞台音楽、他ジャンルへのアレンジ作品提供、音楽講座、等多方面で活動している。最新刊は学研プラスより出版の、脳医学の世界的権威である東北大学加齢医学研究所 瀧靖之教授が監修で参加する、ピアノと脳活を同時に楽しめる画期的なピアノ入門書「生涯健康脳をつくる！ゆび1本からのピアノ」。2019年には、一般社団法人「全国楽器協会」が主催する、高齢者の楽器演奏を促す年間キャンペーンへの参加が予定されている。



Tagawa Megumi

田川 めぐみ

ピアニスト

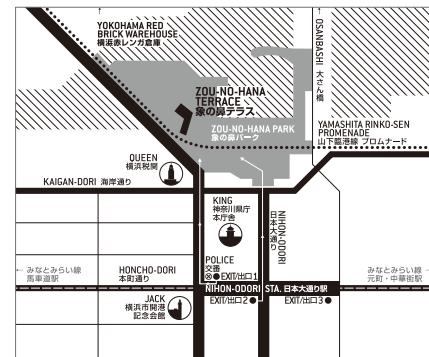
東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修士課程作曲専攻修了。様々なジャンルの作編曲やピアノ、キーボード、鍵盤ハーモニカなどの演奏、音楽教育事業のための音源制作、その他様々なコンテンツの音楽制作も行う。

象の鼻テラスとは

象の鼻テラスは、横浜市・開港150周年事業として、2009年6月2日に開館しました。横浜港発祥の地を、横浜の歴史と未来をつなぐ象徴的な空間として整備した象の鼻パーク内に、アートスペースを兼ね備えたレストハウス（休憩所）として、横浜市が推進する新たな都市ビジョン「文化芸術創造都市クリエイティブシティ・ヨコハマ」を推進する文化観光交流拠点の一つです。開港当時から異文化と日本文化がこの土地で出会ってきたように、象の鼻テラスは、さまざまな人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し、アート、パフォーマンス、音楽など多ジャンルの文化プログラムを随時開催しています。併設した象の鼻カフェでは、文化プログラムに連動したメニューの提供などを行っています。



アクセス



みなとみらい線「日本大通り駅」出口1より
徒歩約3分、出口2より徒歩約5分
〒231-0002 横浜市中区海岸通1丁目
TEL: 045-661-0602 FAX: 045-661-0603
開館時間：10:00-18:00
入場無料・年中無休※開館日時は都合により変更する場合があります。

主催

横浜みなとみらいホール

〈公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団〉
〒220-0012 横浜西区みなとみらい2-3-6
TEL: 045-682-2020 FAX: 045-682-2023
<http://www.yaf.or.jp/mmh/index.php>
Twitter: @yokohamammh



YOKOHAMA
OTOMATSURI
横浜音祭り

横浜音祭り2019

会場：横浜市内全域

3年に一度、横浜で開催される、日本最大級の音楽フェスティバル。国内外で活躍するトップアーティストによる新作公演、子供たちがプロのミュージシャンに学ぶワークショップ、週末ごとに街なかで様々な音楽が楽しめる参加型ステージなど、横浜がオールジャンルの音楽で溢れる62日間。

会期：2019.9.15 (Sun) - 11.15 (Fri)

あなたに届く、あなたの音楽。

